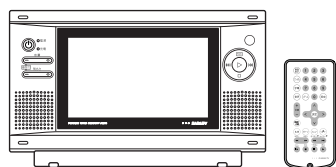


pdf版

家庭用

ポータブル
防水DVDプレーヤー

VD-J712 取扱説明書



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
不適切な取扱いは事故につながります。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。
業務用などにご使用にならないでください。



本機を使用できるのは日本国内のみで、
国外では使用できません。

This unit is designed for use in
Japan only and cannot be used
in any other country

RX0708A

● も く じ

安全上のご注意 1~ 5

使用上のお願ひ 6

お使いになる前に 7・ 8

各部の名称とはたらき 9・ 10

電源について

- ACアダプター／カーアダプターを使う 11
- 内蔵のバッテリーパックを充電する 12

基本的な操作のしかた

- 基本的な操作 13・ 14
- ディスクを再生する 15・ 16
- SDカードを再生する 16

使いかた

- メニューを使う 17
- 見たい、聞きたいところを探す 18
- ディスクの情報を見る 19
- 速さを変えて再生する 20
- 繰り返し再生する 21
- 色々な映像の見かた 22
- 音声、言語を変更する 23
- MP3ファイルを再生する 24・ 25
- JPEGファイルを再生する 26・ 27
- MPEG4ファイルを再生する 28・ 29

システム設定

- 総合設定 30~ 31
- 画質設定 32
- パスワード変更 33
- その他の設定ページ 34・ 35

外部の機器と接続する 36

こんなときは 37~ 39

お手入れ 39

バッテリーパックの交換とリサイクルについて 40

アフターサービス 41

仕 様 41・ 42

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。

この資料並びにコンテンツは、著作権法等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記に記載されている条件でのみ利用することができます。

- 1 お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、使用することができます。
- 2 お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示及び使用条件を一緒に付す必要があります。
- 3 お客様は、この資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社及び当社の関係会社は、お客様に対して、この資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権及びその他の知的財産権をライセンスするものではありません。ならびに資料並びにコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権表示、使用条件を厳守する必要があります。

※このコンテンツはWeb上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

※この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものであります。

※デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意

必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

 危険 「死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される」内容です。	 警告 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	 注意 「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。
--	--	---

●図記号の説明

    は、してはいけない「禁止」の内容です。	 は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
---	--

内蔵の専用バッテリーパック、コイン形リチウム電池について

危険

-  **禁止** 火の中に投入したり加熱しないでください。
電解液が吹き出したり、破裂の原因になります。
-  **禁止** バッテリーパック自体の分解や改造をしないでください。
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
-  **禁止** $\oplus$ $\ominus$ 端子を針金などの金属で接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
電極がショートすると破裂、発火の恐れがあります。
-  **禁止** 指定の機器以外に接続したり使用したりしないでください。
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
-  **禁止** バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。
破裂、火災の原因になります。
-  **禁止** 電池が液漏れしたときは素手で液をさわらないでください。
液が目に入ったときは、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服についたときも、すぐにきれいな水で洗い流し、必要なときは医師に相談してください。

警告

-  **禁止** コイン形リチウム電池は、幼児の手の届くところに置かないでください。
お子様が飲み込んだりすると、中毒の原因になります。もし飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
-  **禁止** 水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。
電池端子がさびたり発熱の原因になります。
-  **禁止** バッテリーパックの外装チューブをはがしたりキズを付けたりしないでください。
電池がショートして液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

注意

-  **禁止** 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
液漏れ、発熱の原因になります。
-  **禁止** 火のそばや直射日光にあたる場所など、高温の場所で使用、保管、放置をしないでください。
-  **強制** 防水リモコンに使用しているコイン形リチウム電池は次のことを守ってください。
 - 指定 (CR2025) 以外の電池は使用しないでください。
 - 極性 $\oplus$ $\ominus$ に注意し、表示通りに入れてください。
 - 長期間 (1ヶ月以上) 使用しないときは、防水リモコンから電池を取り出しておいてください。

本体について

警告

-  **禁止** 絶対に分解・修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作によるけがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。
-  **禁止** 煙がでたり、変なにおいや音がする場合は、すぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜き、販売店か「お客様サービス係」にご相談ください。
異常のまま使用すると火災・感電の原因になります。
-  **禁止** 使用中は、本体やACアダプターを布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもり、火災やケースの変形の原因になります。風通しの良い状態でご使用ください。
-  **禁止** レーザーの光源をのぞき込まないでください。
目にあてないのぞきまなない。レーザー光が目にあると視覚障害をおこすことがあります。

警告



プラグを抜く

内部に水が入った場合は、電源を切り、ACアダプターを抜き、販売店が当社「お客様サービス係」にご相談ください。

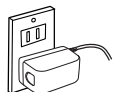


そのまま使用すると火災・感電の原因になります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



強制

専用のACアダプターを使用してください。



専用のもの以外を使用すると、火災や故障の原因になります。



禁止

自動車などの運転中や歩行中は絶対に使用しないでください。



交通事故や転倒の原因になります。



強制

浴室等の水回りでする場合は必ず内蔵のバッテリーパックで使用してください。



ACアダプターは使用しないでください。感電や故障の原因になります。

内蔵のバッテリーパックを使用してください。



ぬれ手禁止

濡れた手でACアダプターを抜き差ししないでください。



感電の原因になります。



強制

航空機内で使用するときには、航空会社の指示に従ってください。

本製品が出す電磁波により、航空機内の計器に影響を与える恐れがあります。



2

SDカードを乳幼児の手の届くところに置かないようにしてください。

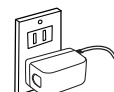
誤って飲み込むと、窒息したり、身体に悪影響を及ぼす恐れがあります。万一飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師にご相談ください。

注意



強制

専用ACアダプターは日本国内専用です。交流100Vでお使いください。

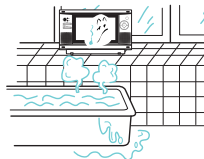


故障の原因になります。



禁止

風呂やシャワー室など、湿度の高い場所には長時間、放置しないでください。



故障の原因になります。

注意



注意

お子様がディスクカバーやスタンド、ハンドルに手を入れないように注意してください。



はさまれてけがをす
る恐れがあります。



禁止

ディスクカバー、ジャックカバーの開閉は十分に水をふき取った後、湿気がなく水がかからない場所で乾いた手で行ってください。湿気の高い場所でディスクカバーやジャックカバーの開閉は絶対に行わないでください。

故障の原因になります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。



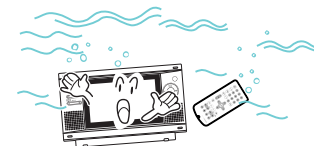
落ちたり、倒れたり
してけがや故障の
原因になります。



禁止

故意に水中に沈めないでください。

故障の原因になります。



注意

ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。



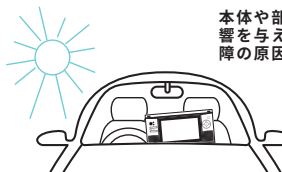
耳を刺激するよう
な大きな音量で長
時間続けて聞くと、
聴力に悪い影響を
あたえることがあ
ります。



禁止

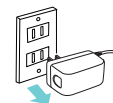
窓を閉めきった自動車内や、直射日光が当たる場所など、温度が高くなる場所に放置しないでください。

本体や部品に悪い
影響を与え、変形
や故障の原因にな
ります。



強制

移動する場合は、ACアダプターや外部との接続コードをはずしてください。



アダプターは
はずして



コードが傷ついて火
災の原因になったり、
転倒してけがの原
因になることがあ
ります。

電源について

警告

ACアダプター接続時の注意

次のことをお守りください。

誤った使いかたをすると発熱などにより火災の原因になります。



強制

ACアダプターはコンセントへ確実に接続してください。



禁止

ACアダプターのコードは束ねたままにしないでください。



強制

タコ足配線はしないでください。

コンセントの単独使用

ACアダプターのコードを傷つけない

無理な使いかたをするとACアダプターのコードが破損しますので、次のようなことをお守りください。

ACアダプターのコードが傷んだときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

熱器具に近づけないでください。

定期的に点検を



強制

電源コンセントとACアダプターの間にホコリが付着していないか、ACアダプターのコードに傷みがないか、ACアダプターの接続がゆるくなっていないかなどを定期的に点検してください。

雷が鳴り出したら



禁止

ACアダプターには絶対に触れないでください。

感電の原因になります。

バッテリーパックについて

次のようなことはしないでください。

事故や故障、破裂、発火、けがの原因になります。



強制

バッテリーパックの交換または製品の廃棄時以外には、バッテリーパックを取り出さないでください。



禁止

バッテリーパックを加熱、分解、ショートさせたり、火の中に投入したりしないでください。



禁止

バッテリーパックを誤った方法で取付けないでください。正しくしっかりと取付けてください。



禁止

バッテリーパックの端子を針金やヘアピンなどで接続しないでください。



禁止

指定された充電方法以外での充電はしないでください。

使用上のお願い

ディスクの取扱いについて

- 再生面には手を触れないでください。ディスクに汚れや傷がついていると、画質や音質が低下したり、再生できなくなったりすることがあります。



- ディスクは必ずケースに入れて保管してください。日光のあたる場所や、温度の高い場所、湿気やホコリの多い場所には保管しないでください。



- ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。故障の原因になることがあります。



- ディスクが汚れたときは、やわらかい布でディスクの中心から外側に向かって軽くふき取ってください。



結露について

- 冷えきった状態で温かい室内に持込んだり、室温を上げたりすると、動作部品に結露が生じ、十分な性能が出せない場合があります。このようなときは約2～3時間程度放置してからご使用ください。

防水について（本体、リモコン）

本体とリモコンは、JIS IPX7[※]（旧JIS防水保護等級7 防浸形）相当の防水が施されており、雨や水しぶきがかかる場所でも使用できる仕様となっておりますが、以下の点に十分ご注意ください。

- お湯、特に石けん、洗剤、入浴剤の入った水には入れないでください。
- 多量の水や強い水しぶきをかけないでください。
- ディスクカバーを開閉するときは十分に水滴をふき取り、水のかかる恐れのない場所に運んでから乾いた手で行ってください。
- 風呂、シャワー室などの水まわりではACアダプターや他のAV機器との接続はしないでください。
- 風呂、シャワー室などの水まわりではディスクカバー、ジャックカバーが確実に閉まっていることを確認してご使用ください。
- 製品を水まわりから移動するとき、製品のすき間に水がたまっている場合があります。柔らかい布でふき取ってください。
- 風呂、シャワー室などの湿度の高い場所には長時間放置しないでください。
- ディスクカバー、ジャックカバーまわりのゴムパッキンは、防水機能を維持するための重要な部品です。汚れや傷つかないように注意してください。また、ゴムパッキンにゴミ等が付着した場合、水がかかる恐れのない場所で柔らかい布でふき取ってください。

故意に水中で使用したり、ディスクカバーやジャックカバーを開いた状態で水まわりで使用されると内部に水が浸入する恐れがあります。水の浸入による製品の故障については保証期間内でも保証対象外となりますのでご注意ください。

※ IPX7…定められた条件で水中に没しても内部に水が入らないもの。

製品の取扱いについて

- ピックアップレンズに触れないでください。機能に支障をきたす場合があります。
- 長時間、ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- ご使用にならないときは必ず、ディスクを取り出し電源を切っておいてください。

お使いになる前に

再生できるディスク／フォーマット

メディア	マーク(ロゴ)	フォーマット	記録内容
DVDビデオ			動画 + 音声
DVD-R DVD-RW ※1	 	VRモード (CPRM対応) ビデオモード ・ファイナライズ処理されたもの	動画 + 音声
音楽CD			音声
CD-R CD-RW ※1	 	CD-DA MP3 ※2 JPEG ※2 MPEG4 ※2	音声 音声 静止画 動画 + 音声

- ※1 ディスクの特性や記録状態によっては再生できない場合があります。
- ※2 データの作り方によっては再生できない場合があります。

注意

- 本製品はNTSC方式(日本のテレビ方式)以外のディスクでは正しく表示されない場合があります。
- DVD-R/DVD-RWは、DVDレコーダーなどを使い、VRモードまたはビデオモードで記録したもので、かつファイナライズ処理されたものに限り再生できます。記録モードやファイナライズ処理については、DVDレコーダーなどの取扱説明書をご覧ください。
- コピーコントロールCDについて
著作権保護を目的としたCCCD(コピーコントロールCD)が販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものがあり、本製品では再生できない場合があります。

再生できるカード／フォーマット

メディア	マーク(ロゴ)	フォーマット	記録内容
SDメモリーカード minSDカード microSDカード ※3		MP3 ※4 JPEG ※4 MPEG4 ※4	音声 静止画 動画 + 音声

- ※3 miniSDカード・microSDカードは、SDメモリーカードに変換するアダプターが必要です。
- ※4 データの作り方によっては再生できない場合があります。

- 本書では、SDメモリーカード、minSDカード、microSDカードをまとめて、SDカードと記載しています。
- 本製品はSD規格に準拠したFAT16形式でフォーマットされたSDカードに対応しています。
- パソコンでフォーマットしたSDカードは再生できない場合があります。
- SDカードの容量は最大2GBまで対応しています。
- SDHCカードには対応していません。
- SDカードの抜き差しは必ず本製品の電源を切ってから行ってください。電源が入った状態でSDカードを抜き差しすると、SDカードに記録されたデータが損失する可能性があります。
- SDカードの取扱説明書をよくお読みください。

DM再生時の機能や操作について

DVDディスクによっては、制作者の意図により再生状態が決められています。本製品はディスク制作者が意図した内容に従って再生するため、本製品で設定した機能が働かない場合や、本製品の操作が制約される場合があります。

DVDディスクの機能や操作についての詳細は、ディスクに付属の取扱説明書をご覧ください。

リージョンコードについて



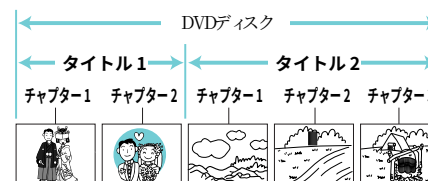
本機のリージョンコードは「2」です。
本製品ではリージョンコードが「2」を含む、または「ALL」のDVDディスクを再生することができます。

タイトル、チャプター、トラックについて

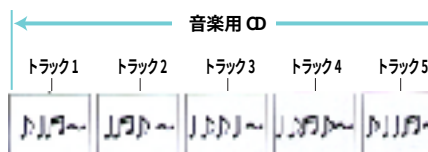
一般にDVDは「タイトル」という大きな区切り、「チャプター」という小さな区切りに分かれています。

音楽CDは「トラック」で区切られています。

例) DVD



例) 音楽用CD



それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がふられています。
これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。
ディスクによっては、番号が記録されていないものもあります。

MP3について

MP3とは MPEG-LAudio Layer3形式で圧縮された音楽データです。拡張子「mp3」

JPEGについて

JPEG (Joint Photographic Experts Group) とは、写真、画像等の保存形式です。
拡張子「jpg」

著作権について

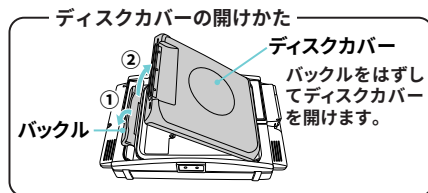
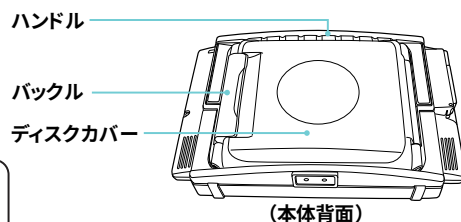
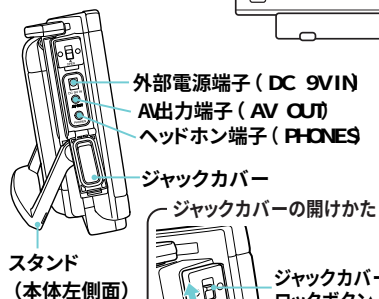
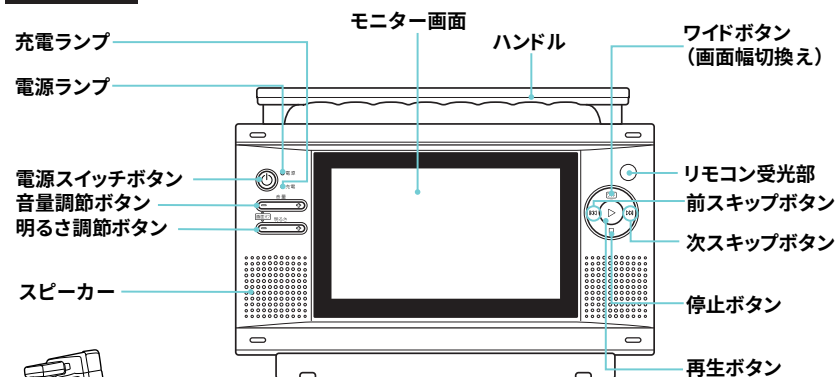
ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは法律で禁止されています。
ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製してもコピー防止機能の働きによって、複製した画像は乱れます。
本製品は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産で保護された著作権保護技術を採用しています。
この著作権保護技術はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっていきます。
分解したり改造することは禁止されています。

DTSについて

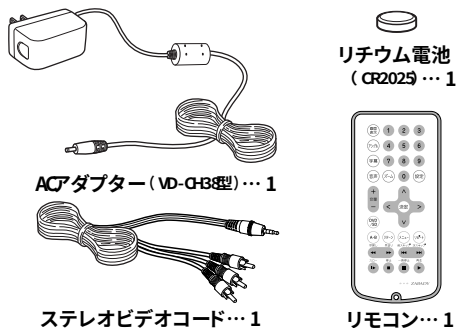
DTS DVDビデオ・ディスクのジャケットにこのロゴが表示されているディスクには、DTS音声で記録されています。本製品はDTS音声に対応していませんので、DTS音声以外の音声を選択してください。DTS音声を選択された場合、無音になります。また、誤動作を起こす場合があります。

各部の名称とはたらき

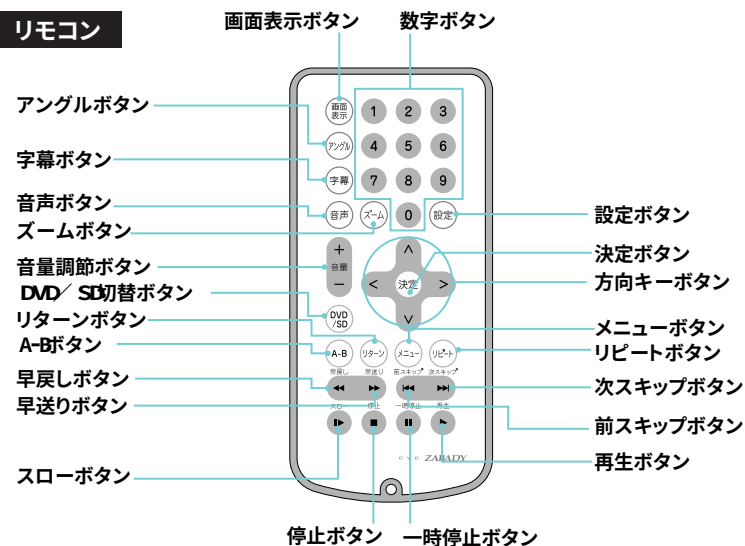
本体正面



付属品をお確かめください

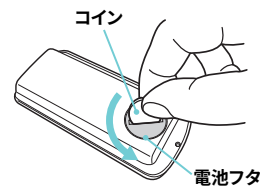


リモコン



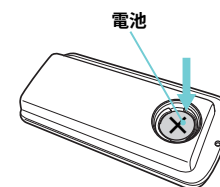
リモコン電池の入れかた

1. 電池フタを開けます。



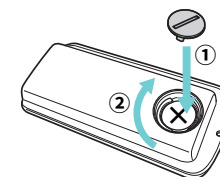
リモコン裏側の電池フタをコインではずします。

2. 電池を入れます。



付属のリチウム電池 (CR2025) を⊕を上側にして入れます。

3. 電池フタを閉じます。



電池フタを取付け、コインで電池フタを閉めます。

注意

- リモコンの電池が消耗すると、リモコンを本機の近くで操作しても動作しなくなります。そのような時は新しい電池に交換してください。
- 付属の電池はお試用です。寿命が短いことがあります。ご了承ください。
- 電池はCR2025リチウム電池を使用してください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は各自治体の指示 (条例) に従ってください。
- リモコンを長期間 (1ヶ月程度) 使用しない場合は、電池を取りはずしてください。リモコン内の電池が液漏れを起こす場合があります。

電源について

本製品は内蔵のバッテリーパックを電源として使用する以外に、室内の電源と車内の電源を使用することができます。（3電源式）

- バッテリーパック（内蔵）
- ACアダプター（付属品）
- カーアダプター（別売品）

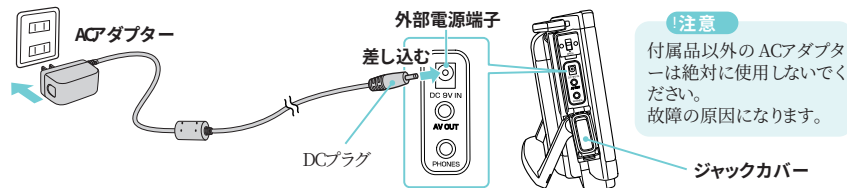
ACアダプター／カーアダプターを使う

ACアダプターを使う

注意

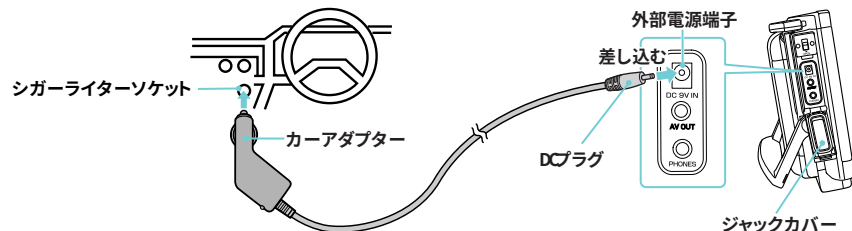
ACアダプターは防水構造ではありません。水まわりでは使用できません。

ジャックカバーを開けて、外部電源端子にACアダプターのDCプラグを差し込みます。



カーアダプターを使う

ジャックカバーを開けて、外部電源端子にカーアダプターのDCプラグを差し込みます。



カーアダプターの購入については、付属の申し込みハガキをご利用になるか、直接「お客様サービス係」までご相談ください。

製品番号	製品名	価 格
VD-CH40	カーアダプター	3,673円（本体価格 3,500円）

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2
ツインバード工業(株) 「お客様サービス係」

消費税法の改正により、消費税相当額を含んだ支払総額で価格を表示しています。
消費税は平成16年4月現在の税率に基づいて計算されています。

警告

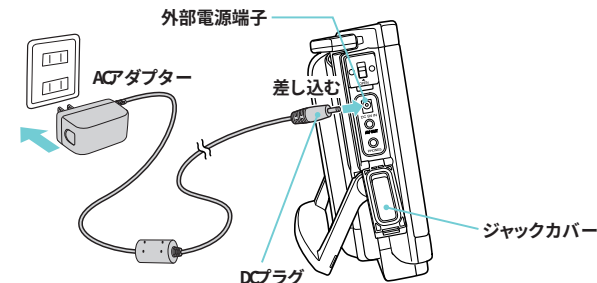
安全運転のために運転中は運転中に使用しないでください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になります。
同乗者のご使用になる場合でも十分ご注意ください。運転に影響を与える可能性があるときはご使用をおやめください。

注意

- 当社指定別売品（VD-CH40）以外のカーアダプターは使用しないでください。故障の原因になります。
- ご使用前に必ずシガーライターソケット内をきれいにしてください。ソケットの中がタバコの灰やホコリで汚れていると、接触不良により接続部が熱くなることがあります。
- ご使用後は、カーアダプターのプラグを本製品とシガーライターソケットの両方から抜いてください。
- 車種によってはカーアダプターが取付けられない場合があります。（外国車や一部の国産車）
- カーアダプターはカーラジオや車内のラジオの受信を妨害することがあります。ラジオを使用中はカーアダプターをはずしてください。

内蔵のバッテリーパックを充電する

1. ジャックカバーを開けて、外部電源端子にACアダプターのDCプラグを差し込みます。

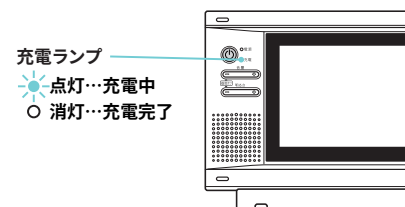


2. 電源を切ります。

- 本体の電源スイッチが「入」の状態では充電はされません。

3. 充電ランプが赤く点灯し充電を開始します。

（電源が入っているときは充電が開始されません。）



充電時間は約5時間です。
電池の放電状態により異なります。）
充電が終了すると充電ランプが消灯します。

内蔵のバッテリーパックを使い切った状態から満充電までは、約5時間かかります。満充電の状態でも約2.5時間使用できます。使用条件などによって、電池持続時間は異なります。

- バッテリーパックは長期間（1ヶ月程度）充電しないと、自己放電により使用時間が短くなります。お使いになる前に再度、充電してから使われることをおすすめします。
- 満充電に近い状態にあるときは、充電しても充電インジケータが点灯しない場合があります。

基本的な操作のしかた

本書では基本的にリモコンでの操作を中心に説明しています。

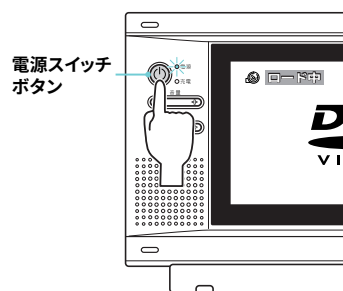
再生ボタン 、停止ボタン 、スキップボタン は、本体のボタンでも同じ操作ができます。

基本的な操作

電源を入/切する

1. 電源スイッチボタン を押します。

本体の電源が入り、モニター画面に DVD VIDEO のロゴが表示されます。



- 本体正面の電源ランプが緑色に点灯します。
- リモコンでは電源は入れられません。本体で操作してください。
- モニター画面に「ロード中」と表示され、ディスクと SDカードの読み込みをします。ディスクも SDカードも入っていないときは、しばらくして「ディスクを入れてください」と表示されます。

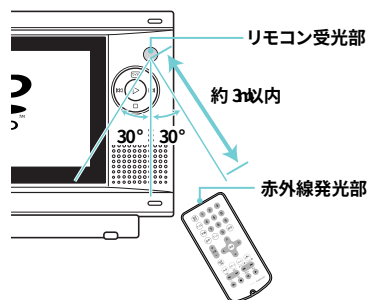
2. もう一度、電源スイッチボタン を押すと電源が切れます。

本体正面の電源ランプが消灯します。

△ 注意

バッテリーパックの残量が少なくなると自動的に電源が切れます。この場合はもう一度、充電してからご使用ください。

リモコンの使える範囲



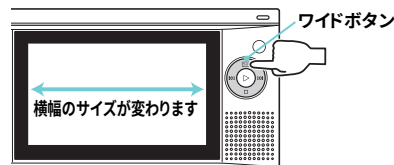
△ 注意

- 本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物があると操作できないことがあります。
- リモコンの電池が消耗すると、リモコンを操作しても動作しなくなります。そのようなときは新しい電池に交換してください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光やインバータ蛍光灯で強い光が当たると、正常に動作しないことがあります。

モニター画面の表示サイズを切り換える

モニター画面に表示される画面のサイズを切り換えることができます。

ワイドボタン を押します。



押すたびに画面の横幅のサイズが切り換わります。

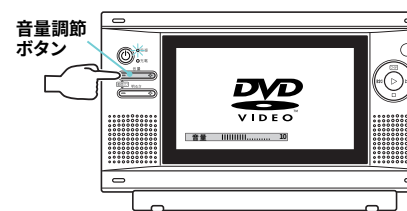
16: 9 ⇄ 4: 3

△ 注意

録画したテレビ番組など 4: 3で収録された映像を見るときは、画面サイズを 4: 3に切り換えてください。

音量を調節する

音量調節ボタン を押して調節します。



音量の範囲： 00～ 20

「+」 音量を上げる。

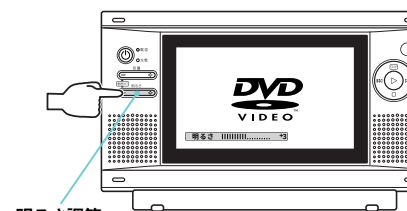
「-」 音量を下げる。

音量を調節すると、A出力端子に接続した機器の音量も変わります。

映像の明るさを変える

映像が見やすくなるように、映像の明るさを調節します。

明るさ調節ボタン を押して調節します。



明るさの範囲： - 20～ + 20

「+」 明るくする。

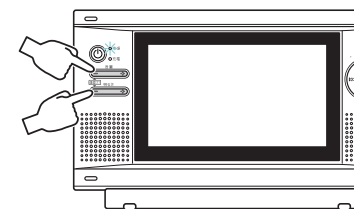
「-」 暗くする。

- 明るさを調節すると、A出力端子に接続した機器の映像の明るさも変わります。
- 「システム設定」の「画質設定」(32ページ) もご覧ください。
- リモコンでは明るさの調節は行えません。

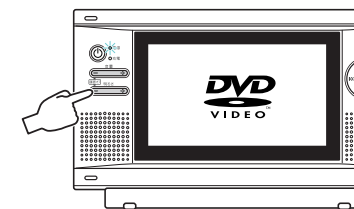
画面を消す

音楽 を聴いていて、モニター画面が気になる場合、モニター画面のみ消すことができます。(バッテリーが若干節約されます。)

1. 音量調節ボタン 「-」と明るさ調節ボタン 「-」を同時に押します。



2. 音量調節ボタン または明るさ調節ボタン を押すと元に戻ります。

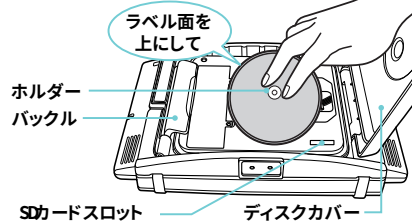


基本的な操作のしかた (つづき)

ディスクを再生する

本書では本製品の基本的な操作のしかたを説明しています。
各種設定はディスクに記録された設定が優先されます。

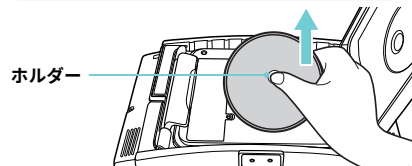
1. ディスクカバーを開けてディスクをセットします。



ラベル面を上にし、ディスクの中心に近いところに2本の指をのせ、カチッと音がするまで上から軽く押します。

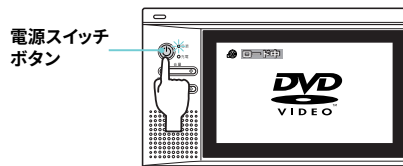
△注意

ディスクをとりはずすときは、ディスクの回転が止まっていることを確認し、ホルダーを押さながらディスクの端の方からつまみ上げます。



2. ディスクカバーを閉め、バックルでロックします。

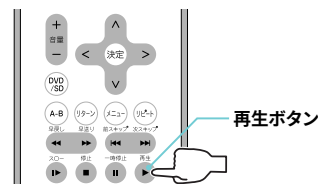
3. 電源スイッチボタン を押します。



- 電源ランプが点灯し、ディスクの読み取りがはじまります。
- SDカードを再生しているときは、リモコンのDVD/SD切替ボタン を押して、DVD(ディスク)再生に切替えてください。

停止しているディスクを再生するときは

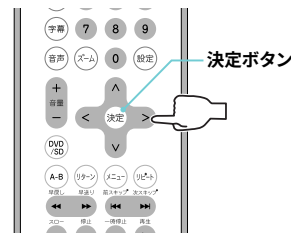
再生ボタン を押します。



MP3、JPEG、MPEG4の再生のしかたについては各説明ページも併せてご覧ください。
(24~29ページ)

ディスクのメニューが表示されたとき

ディスクによってはメニューが表示される場合があります。そのときはリモコンのボタン と決定ボタン で項目を選びます。
(くわしくは17ページをご覧ください。)



△注意

- 再生中に本体を動かさないでください。ディスクを傷つけてしまうことがあります。
- 動作中にディスクカバーに力を加えないでください。故障の原因になります。
- ディスクによっては読み込みに時間がかかることがあります。

再生を途中で止める

停止ボタン を押します。

■ 停止した位置から再生するとき (メモリー機能)



再生中に停止ボタン を押すと「再生を押して継続」とディスプレイに表示されます。再生ボタン を押すと、停止したところから再生が始まります。

■ 完全に停止させるとき (メモリー機能の解除)

上記の状態から、もう一度停止ボタン を押します。次に再生するときはディスクの最初からはじまります。

△注意

- 停止ボタン を押してすぐにディスクカバーを開けないでください。ディスクの回転が止まるのに時間がかかります。
- 「再生を押して継続」と表示されないときは、メモリー再生はできません。
- ディスクによってはメモリー再生できない場合があります。
- メモリー再生は停止した場所によっては、停止位置からずれて始まる場合があります。
- 本体の電源を切ったときは、メモリー再生が出来ません。

SDカードを再生する

△注意

大切なデータを保護するために、SDカードの抜き差しは、必ず本体の電源を切った状態で行ってください。電源が入ったままSDカードを抜き差しすると、SDカード内のデータが破壊・損失する場合があります。

1. ディスクカバーを開け、SDカードスロットにSDカードを挿入します。



miniSDカード、microSDカードは、SDメモリーカードに変換するアダプターに装着し、アダプターごと抜き差ししてください。

△注意

- SDカードを取り出すときは、SDカードをカチッと音がするまで押してから、まっすぐに引き出します。
- 2. ディスクカバーを閉め、バックルでロックします。

再生したい画面にスキップする



1. 再生中に次スキップボタン を押すと、次のチャプター/トラックへ進みます。



モニター画面に「」が表示され、次のチャプターまたはトラックの頭から再生します。

2. 再生中に前スキップボタン を押すと、前のチャプター/トラックへ戻ります。



モニター画面に「」が表示され、前のチャプターまたはトラックの頭から再生します。

△注意

- ディスクによってはスキップが禁止されている場合があります。
- チャプターとトラックについては8ページをご覧ください。

3. 電源スイッチボタン を押します。



SDカードといっしょにディスクも入っている場合は、ディスクの読み取りが優先されます。このときは、リモコンのDVD/SD切替ボタン を押して、SDカード再生に切替えてください。

△注意

- SDカードの種類や容量、記録されているデータ量やファイル数によっては、SDカードの読み込みに 10 分以上時間がかかることがあります。
- SDカードの記録状態、記録されているファイル形式によっては再生できない場合があります。

基本的な操作のしかた (ディスクを再生する・SDカードを再生する)

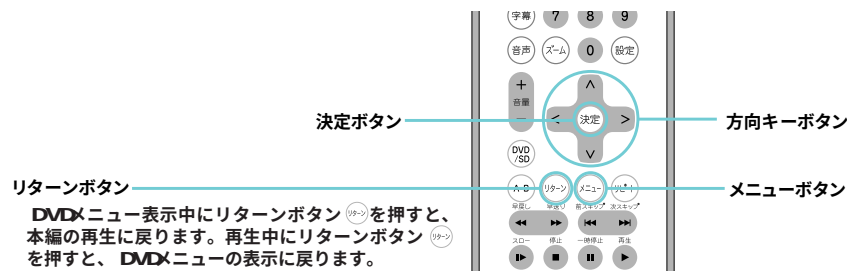
使いかた

メニューを使う DVD

- 各種設定はディスク情報が優先されます。
- 操作中に「」がディスプレイに表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

DVDにはディスク内にメニューが記録されているものがあります。このようなディスクを再生するときは希望の項目をメニューで選ぶことができます。

DVDメニューで選ぶ



1. 再生中にメニューボタンを押します。



画面に「ルートメニュー」と表示され、DVDメニューが表示されます。記録されている映像を選んだり、字幕や音声の言語を選べます。

2. 方向キーボタンを押して希望の項目を選びます。

ディスクによっては数字ボタンで選べるものもあります。

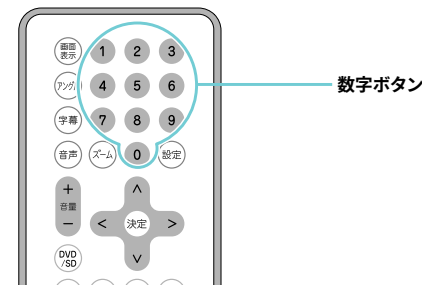
3. 決定ボタンを押します。

選んだ項目が実行されたり、次のメニューに移ったりします。操作を繰り返して希望のメニューを操作します。

△注意

- ディスクによってはDVDメニューが複数階層用意されているものがあります。そのようなディスクの場合は、さらにメニューボタンを押すと「タイトルメニュー」が表示され、上の層のDVDメニューを表示することができます。
- 複数の言語でDVDメニューが記録されている場合は、システム設定の「その他設定ページ」(35-36ページをご覧ください。)で言語を選ぶことができます。
- DVDメニューが記録されていないディスクもあります。
- DVDメニューを操作してから実際に動作するまで、数秒かかる場合があります。
- ディスクによっては「DVDメニュー」のことを別の呼び方で表示しているものもあります。また、各操作についても別の呼び方で表示しているものもあります。
- ディスクによっては「DVDメニュー」を選ぶことが禁止されている場合があります。
- ディスクによっては「ルートメニュー」と「タイトルメニュー」が同じ内容で表示されることがあります。表示される内容はディスク情報に依存します。
- ディスクによっては読み込み後、DVDメニューを表示する場合と本編を再生する場合があります。

見たい、聞きたいところを探す DVD CD

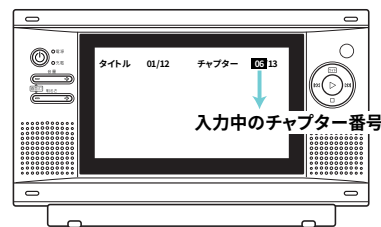


チャプターサーチ DVD

再生したいチャプター番号を入力して再生ボタンまたは決定ボタンを押すと、そこから再生することができます。再生中に数字ボタンで希望のチャプター番号を入力します。

例) チャプター番号 6 を選ぶには
「」→「」

例) チャプター番号 10 を選ぶには
「」→「」



選んだチャプターから再生がはじまります。

△注意

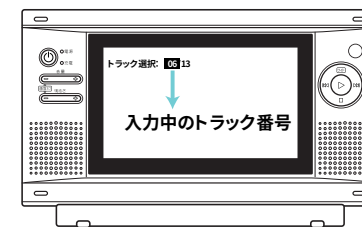
- 誤った番号が入力されていると、ディスプレイに「」が表示されます。正しい番号を再入力してください。
- ディスクによってはサーチを禁止しているものもあります。
- タイトルとチャプター、トラックについては8ページをご覧ください。

トラックサーチ CD

再生したいトラック番号を入力して再生ボタンまたは決定ボタンを押すと、そこから再生することができます。数字ボタンで希望のトラック番号を入力します。

例) トラック番号 6 を選ぶには
「」→「」

例) トラック番号 10 を選ぶには
「」→「」



選んだトラックから再生がはじまります。

使いかた(つづき)

ディスクの情報を見る



画面に経過時間や残り時間などのディスク情報を表示できます。

再生中に画面表示ボタン を押します。

画面表示ボタン

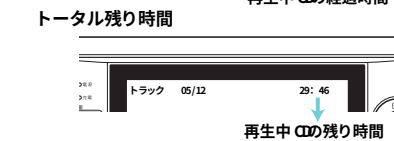
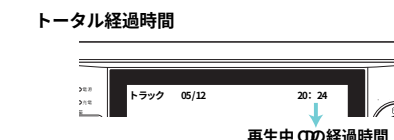
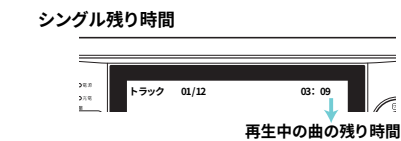
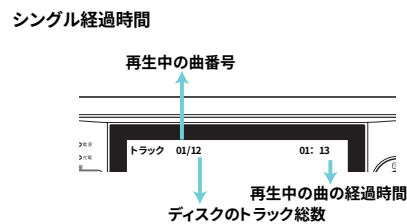
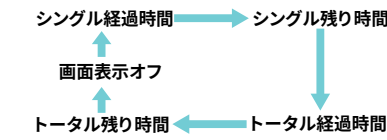
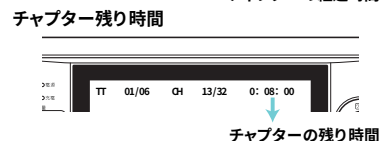
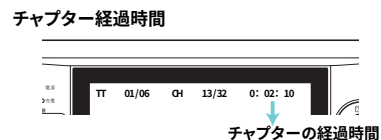
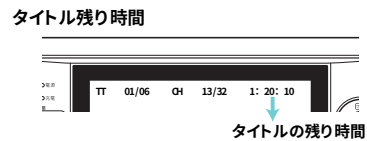
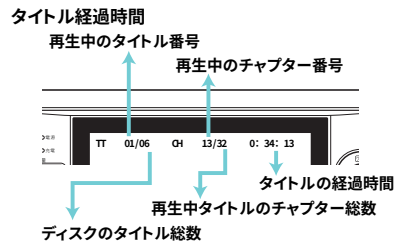
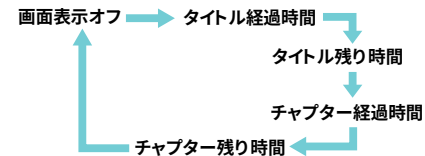


押すたびに、次のように切り換わります。

ディスクの情報



ディスクの情報



スロー再生や早送り・早戻し中、一時停止中にもディスク情報を表示できます。

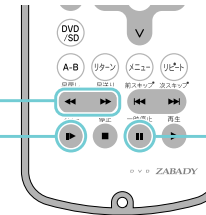
速さを変えて再生する



早戻し／早送りボタン

スローボタン

一時停止ボタン



静止・一時停止する



再生中に一時停止ボタン を押します。

D V D: 静止
C D: 一時停止

ディスプレイに が表示されます。

通常の再生に戻すときは再生ボタン を押します。

早送り・早戻しする



再生中に早送りボタン または早戻しボタン を押します。



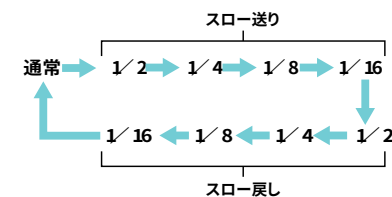
押すたびに速さが切り換わります。
ディスプレイにはスピードが表示されます。

通常の再生に戻すときは再生ボタン を押します。

スローモーションで見る



再生中に、スローボタン を押します。



押すたびに速さが切り換わります。
ディスプレイにはスピードが表示されます。

通常の再生に戻すときは再生ボタン を押します。

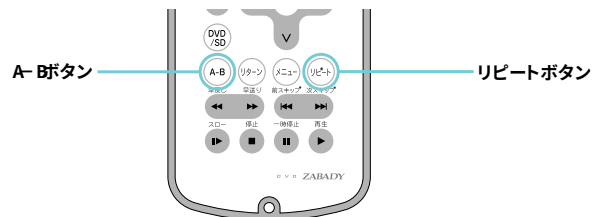
注意

- 静止（一時停止）やスロー再生・スロー戻し再生中は、音声が出ません。
- DVDは早送り、早戻し中は音声はでません。
- ディスクによっては、早送り、早戻しを自動で解除して、再生に切り換わるものもあります。
- ディスクによっては静止（一時停止）や早送り・早戻し・スロー再生・スロー戻しを禁止しているものもあります。

使いかた(速さを変えて再生する)

使いかた(つづき)

繰り返し再生する DVD CD

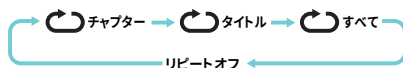


繰り返し再生する

ディスク全体または、タイトル・チャプター／トラックで繰り返し再生できます。

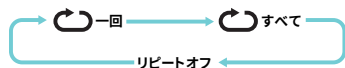
リピートボタン を押してリピートモードを選びます。

DVD



ディスプレイ画面	動作
	再生中のチャプターを繰り返す。
	再生中のタイトルを繰り返す。
	ディスクの内容のすべてを繰り返す。
リピートオフ	リピート再生取り消し。

CD

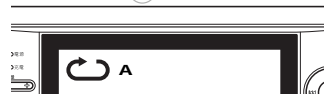


ディスプレイ画面	動作
	再生中のトラックを繰り返す。
	ディスク全体を繰り返す。
リピートオフ	リピート再生取り消し。

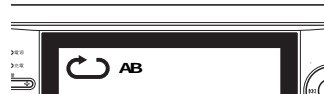
通常の再生に戻すには
リピートボタンを繰り返し押し、「リピートオフ」を選びます。

再生したい部分だけ繰り返し再生する

1. 再生中に繰り返し再生したい部分の始点(A)でA-Bボタン を押します。



2. 繰り返し再生したい部分の終点(B)でA-Bボタン を押します。



自動的にA点に戻り指定した部分(A-B間)の繰り返し再生が始まります。

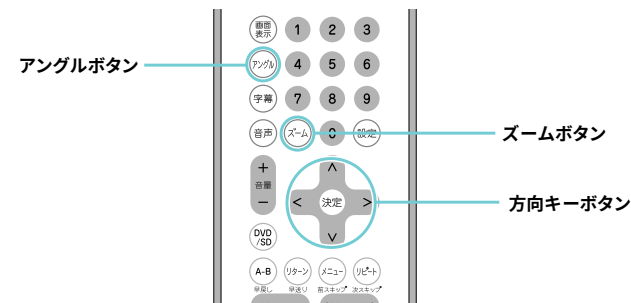
通常の再生に戻すには
もう一度A-Bボタン を押します。画面に「リピートオフ」と表示され、A-B間リピートが解除されます。

▲注意

- 電源を入／切したり、ディスクカバーの開閉や、停止ボタン を押して停止すると、リピート再生やA-B間リピート再生は取り消されます。
- ディスクによってはリピート再生やA-B間リピート再生ができない場合があります。また、チャプターリピートまたはタイトルリピートを選ぶことができない場合があります。
- A-B間リピートは1ヶ所のみ設定できます。

- 各種設定はディスクに記録された設定が優先されます。
- 操作中に「」がディスプレイに表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

色々な映像の見かた DVD

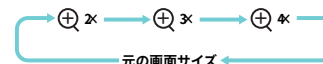


映像を拡大する [ズーム]

映像を拡大表示することができます。

1. 再生または静止中に、ズームボタン を押します。

押すたびに次のように拡大率が変わります。



2. 方向キーボタン を押すと、拡大部分を移動することができます。

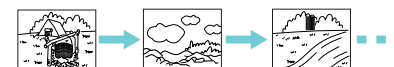
元の画面に戻すには
ズーム表示が消えるまで、ズームボタン を繰り返し押します。

▲注意

- スローモーション、早送りや早戻しのときも、ズーム機能が使用できます。
- ディスクによってはズーム機能が禁止されているものもあります。

映像のアングルを切り換える

複数のアングルで記録された(マルチアングル)DVDでは、好きなアングルに切り換えることができます。



再生中にアングルボタン を押します。

押すたびに、選択しているアングルの番号の表示が切り換わり、アングルが切り換わります。



▲注意

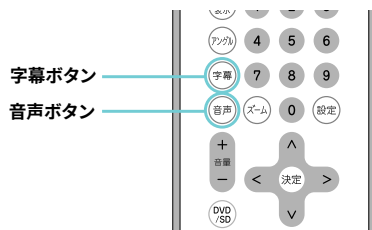
- マルチアングルで記録された映像を再生しているときだけ、アングルを切り換えることができます。
- ディスクによってはアングルの切換えを禁止しているものもあります。

- 各種設定はディスクに記録された設定が優先されます。
- 操作中に「」がディスプレイに表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

使いかた(つづき)

音声、言語を変更する **DVD** **CD**

各種設定はディスクに記録された設定が優先されます。



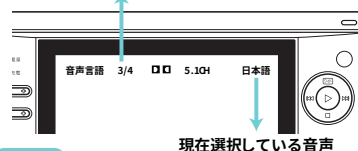
DVDの音声を切り換える

DVDに複数の音声記録されているときは、希望の音声を選んで再生することができます。

再生中に音声ボタン を押します。

押すたびに、音声切り換わります。

現在選択している音声の番号



現在選択している音声

注意

- ディスクによっては複数の音声記録されていても、切換えを禁止しているものもあります。
- 電源を入/切したり、ディスクカバーを開閉したりすると設定した音声解除されます。
- 選択できる音声はディスクによって異なります。
- 本製品は **DTS** に対応していません。
DTS 音声を選択された場合、無音となります。また、誤動作する可能性がありますので **DTS** 音声を選択しないでください。

CDの音声を切り換える

再生中に音量ボタン を押すと押すたびに音声切り変わります



- 各種設定はディスクに記録された設定が優先されます。
- 操作中に「」がディスプレイに表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

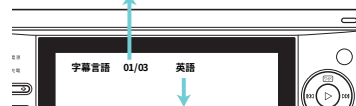
DVDの字幕を切り換える

DVDに複数の字幕記録されているときは、希望の字幕を選ぶことができます。また、字幕表示を消すこともできます。

再生中に字幕ボタン を押します。

押すたびに、字幕切り換わります。

現在選択している字幕の番号



現在選択している字幕

字幕表示を消すには「字幕 オフ」の表示が出るまで、字幕ボタンを繰り返し押します。

注意

- ディスクによっては字幕が記録されていても、字幕表示のオフや切換えを禁止しているものもあります。
- ディスクによっては **DVDR** ニュから字幕を設定できるものもあります。
- 記録されている字幕言語の種類や数はディスクによって異なります。
- 電源を入/切したり、ディスクカバーを開閉したりすると設定した字幕が解除されます。

MP3ファイルを再生する **MP3**

CD-R/RW SDカードに記録されているMP3形式の音楽ファイルを再生することができます。

- MP3形式のファイルで拡張子「.mp3」が付加されているファイルを再生できます。
- MP3形式ファイルのサンプリング周波数とビットレートは次のようになります。
… 32kHz 44.1kHz 48kHz 32~320kbps (固定または可変のビットレート)
- MPEGオーディオレイヤー 3のみ対応しています。

MP3ファイルの再生について

- CD-R/RWは、ISO9660フォーマットに準拠したディスクのみ対応しています。
- バケットライトソフト、マルチセッション形式には対応していません。
- オーディオ CD ラックとMP3ファイルが混在したCDはMP3のみ再生します。(シングルセッション時のみ)
- ファイル構成やサイズによっては、MP3ファイルを読み取るのに1分以上かかることがあります。
- 高品質の音質を得るには44.1kHzのサンプリング周波数、128kbps以上のビットレートでの記録をおすすめします。
- ファイル名、フォルダー名は半角英数字と_ (アンダースコア)、-(ハイフン)で入力されている場合のみ表示されます。それ以外の文字は正しく表示されません。
- 読み込み可能なフォルダー数、ファイル数は書き込みソフトにより異なります。
- MP3ファイルは記録された順序で再生できないことがあります。
- MP3のID3タグには対応していません。
- MP3作成のエンコードソフトによって、曲の前後や曲にノイズが入ったり、再生できないことがあります。なお、エンコードソフトやエンコードなどのパソコン操作に関してのお問い合わせについては、ソフト会社またはパソコン販売元にお願いいたします。

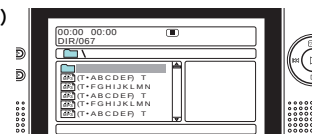
注意

- 1枚のディスクおよびSDカードにMP3形式のファイルとJPEG形式の画像ファイルやMPEG4形式の動画ファイルが記録されている場合に、MP3を選択して再生すると、JPEG形式やMPEG4形式のファイルが自動的にスキップされて、MP3ファイルのみが再生されます。
- MP3再生には、メモリ機能がありません。

MP3ファイルを再生する

1. 「ディスクを再生する」または「SDカードを再生する」の手順で、ディスクまたはSDカードをセットします。
15~16ページをご覧ください。
2. モニター画面にファイルブラウザ(ファイル一覧画面)が表示され、最初のフォルダーのファイル/フォルダーの一覧画面が表示されます。

例)

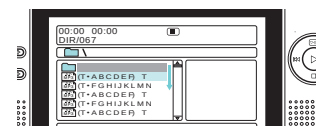


3. 方向キーボタン を押して、再生したいMP3ファイルのあるフォルダーを選びます。

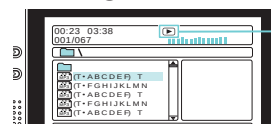
- ボタンを押すたびに、次または前のファイルまたはフォルダーへ移動します。
- フォルダー内のサブフォルダーを選ぶときは対象のサブフォルダーを選択した後、決定ボタン か方向キーボタン を押すとサブフォルダーの内容が表示されます。

- 「.」の表示されたフォルダーを選択した後、決定ボタン か方向キーボタン を押すと、前のフォルダー画面に戻ることができます。また、方向キーボタン を押しても、前のフォルダー画面に戻ることができます。

4. 方向キーボタン を押して、再生したいファイルを選びます。



5. 決定ボタン または再生ボタン を押します。



再生状態欄

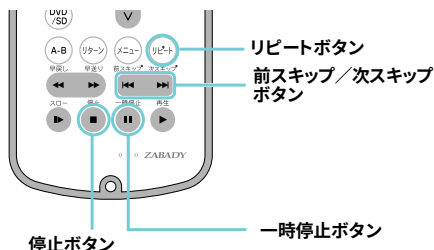
選択したファイルが再生された後、以降のMP3ファイルが順に再生されます。

- ディスプレイの再生状態欄に が表示され、再生中のファイル名またはフォルダー名の部分の色が変わります。

使いかた(MP3ファイルを再生する)

使いかた(つづき)

MP3ファイルを再生する(つづき)



再生を止める

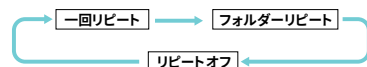
停止ボタン を押します。

ディスプレイの再生状態欄に が表示され再生中のファイルが停止します。

繰り返し再生する

再生中にリピートボタン を押します。

リピートボタンを押し、リピートモードを選びます。押すたびに以下のように表示が切り換わります。



表示	動作
一回リピート	…再生中のファイルを繰り返す
フォルダリピート	…フォルダ全体を繰り返す
リピートオフ	…リピート再生の取り消し フォルダ最後のファイルを再生すると、停止する。

注意

電源を入/切したり、ディスクカバーを開閉したときはリピート再生は解除されます。

一時停止する

再生中に一時停止ボタン を押します。

ディスプレイの再生状態欄に が表示され再生中のファイルが一時停止します。

通常の再生に戻すときは
→再生ボタン を押します。

ファイルを飛び越す/頭出しする

再生中に次スキップボタン または前スキップボタン を押します。

次のファイルの頭から、または前のファイルの頭から再生します。

JPEGファイルを再生する

CD-R/RW SDカードに記録されている JPEG形式の画像ファイルを再生することができます。

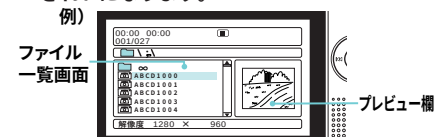
JPEGファイルの再生について

- CD-R/RWは、ISO 9660フォーマットに準拠したディスクのみ対応しています。
- バケットライトソフト、マルチセッション形式には対応していません。
- JPEG形式のファイルで拡張子「.jpg」が付加されているファイルを再生できます。
- オーディオ CDトラックと JPEGファイルが混在した CDは JPEGのみ再生します。(シングルセッション時のみ)
- ファイル構成やサイズによっては、JPEGファイルを読み取るのに 1分以上かかることがあります。
- ファイル名、フォルダ名は半角英数字と_ (アンダースコア)、- (ハイフン) で入力されている場合のみ表示されます。それ以外の文字は正しく表示されません。
- 読み込み可能なフォルダ数、ファイル数は書き込みソフトにより異なります。
- ファイルサイズが大きい場合は、ディスプレイに表示されるまで時間がかかることがあります。

JPEGファイルを再生する

1. 「ディスクを再生する」または「SDカードを再生する」の手順で、ディスクまたは SDカードをセットし、電源を入れます。
15~ 16ページをご覧ください。

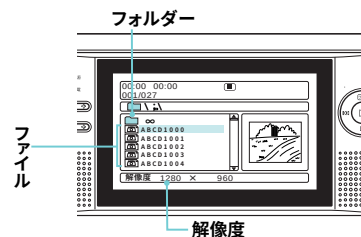
2. モニター画面にファイルブラウザ(ファイル一覧画面)が表示されます。プレビュー欄に、選択した画像ファイルのプレビューが表示されます。解像度の数字が大きいほど、他の機器に出力した画像表示はきれいになります。



3. 方向キーボタン を押して、再生したい JPEGファイルのあるフォルダを選びます。

- ボタンを押すたびに、次または前のファイルまたはフォルダへ移動します。
- フォルダ内のサブフォルダを選ぶときは対象のサブフォルダを選択した後、決定ボタン か方向キーボタン ボタンを押すとサブフォルダの内容が表示されます。
- 「..」の表示されたフォルダを選択した後、決定ボタン か方向キーボタン を押すと、前のフォルダ画面に戻ることができます。また、方向キーボタン を押しても前のフォルダ画面に戻ることができます。

4. 方向キーボタン を押して、再生したいファイルを選ぶ。



5. 決定ボタン また再生ボタン を押します。



選択した画像から順にスライドショー再生されます。

注意

一枚のディスクおよび SDカードに MP形式の音楽ファイルと JPEG形式の画像ファイルや MPEG形式の動画ファイルが記録されている場合に、JPEGを選択して再生すると、MP形式や MPEG形式のファイルが自動的にスキップされて JPEGファイルのみが再生されます。

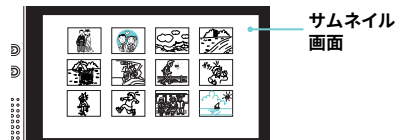
使いかた(つづき)

JPEG ファイルを再生する(つづき)

JPEG

スライドショー再生を止める

1. メニューボタン を押します。
スライドショー再生が停止し、サムネイル(縮小画像一覧)が表示されます。



2. 再びスライドショー再生を始めるには方向キーボタン を押して、見たい画像を選び、決定ボタン または再生ボタン を押します。

- ファイルブラウザ(ファイル一覧画面)に戻るには方向キーボタン を押します。

一時停止する

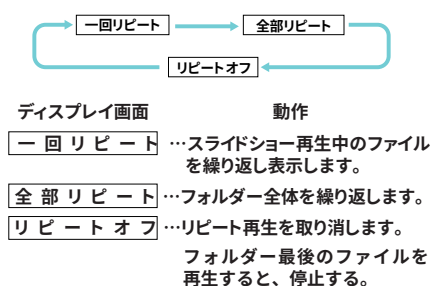
- スライドショー再生中に一時停止ボタン を押します。
ディスプレイに が表示され再生中のファイルが一時停止します。

通常のスライドショー再生に戻すときは決定または再生ボタン を押します。

繰り返し再生する

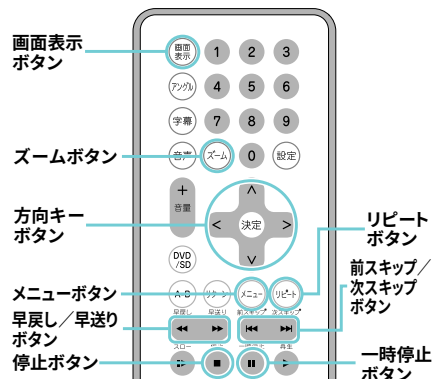
- リピートボタン を押して、リピートモードを選びます。

押すたびに以下のように表示が切り換わります。



注意

電源を入/切したり、ディスクカバーを開閉すると、リピート再生は取り消されます。



ファイルを飛び越す/頭出しする

次のファイルへ進むには

1. スライドショー再生中にスキップボタン を押します。
ディスプレイに が表示され、再生中のファイルの次のファイルを再生します。
2. スライドショー再生中にスキップボタン を押します。
ディスプレイに が表示され、再生中のファイルの1つ前のファイルを再生します。

画面を拡大・縮小する[ズーム]

画面を拡大または縮小表示することができます。

1. ズームボタン を押します。
押すたびに倍率が切り替わります。
100% → 125% → 150% → 200%
ズーム取消 ← 50% ← 75%
2. 方向キーボタン を押すと、拡大部分を移動させることができます。
元の大きさに戻すにはズームボタン を繰り返し押してください。

画面を回転・反転する

スライドショー再生中または一時停止中に、方向キーボタン を押して、画像を回転できます。
押すたびに画像が回転します。

MPEG4 ファイルを再生する

MPEG4

CD-R/RW SDカードに記録されているMPEG4形式の動画ファイルを再生することができます。

- MPEG4形式のファイルで、拡張子「.mpeg」「.mp4」「.avi」「.dat」が付加されているもの。

MPEG4 ファイルの再生について

- CD-R/RWは、ISO 9660フォーマットに準拠したディスクのみ対応しています。
- パケットライトソフト、マルチセッション形式には対応していません。
- オーディオCDトラックとMPEG4ファイルが混在したCDはMP3のみ再生します。(シングルセッション時のみ)
- ファイル構成やサイズによっては、MPEG4ファイルを読み取るのに 10分以上かかることがあります。
- ファイル名、フォルダー名は半角英数字と_ (アンダースコア)、- (ハイフン) で入力されている場合のみ表示されます。それ以外の文字は正しく表示されません。
- 読み込み可能なフォルダー数、ファイル数は書き込みソフトにより異なります。
- MPEG4ファイルは記録された順序で再生できないことがあります。

注意

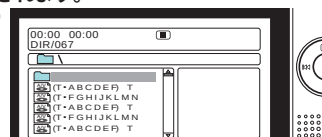
敢のディスクおよびSDカードにMPEG4形式の動画ファイルとMP3形式の音楽ファイルやJPEG形式の画像ファイルが記録されている場合に、MPEG4を選択して再生すると、MP3形式やJPEG形式のファイルが自動的にスキップされて、MPEG4ファイルのみが再生されます。

MPEG4 ファイルを再生する

1. 「ディスクを再生する」または「SDカードを再生する」の手順で、ディスクまたはSDカードをセットし、電源を入れます。
15~16ページをご覧ください。

2. モニター画面にファイルブラウザ(ファイル一覧画面)が表示され、最初のフォルダーのファイル/フォルダーの一覧画面が表示されます。

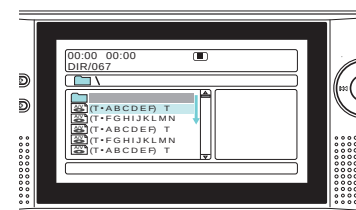
例)



3. 方向キーボタン を押して、再生したいMPEG4ファイルのあるフォルダーを選びます。

- ボタンを押すたびに、次または前のファイルまたはフォルダーへ移動します。
- フォルダー内のサブフォルダーを選ぶときは対象のサブフォルダーを選択した後、決定ボタン か方向キーボタン を押すとサブフォルダーの内容が表示されます。
- 「.」の表示されたフォルダーを選択した後、決定ボタン か方向キーボタン を押すと、前のフォルダー画面に戻ることができます。また、方向キーボタン を押しても、前のフォルダー画面に戻ることができます。

4. 方向キーボタン を押して、再生したいファイルを選びます。



5. 決定ボタン または再生ボタン を押します。

選択したファイルが再生された後、以降のMPEG4ファイルが順に再生されます。

使いかた (つづき)

MPEG4 ファイルを再生する (つづき)

MPEG4

再生を止める

停止ボタン を押します。

一時停止する

再生中に一時停止ボタン を押します。

通常の再生に戻るときは
→再生ボタン を押します。

ファイルを飛び越す／頭出しする

再生中に次スキップボタン または前スキップボタン を押します。

次のファイルの頭から、または前のファイルの頭から再生します。

早送り・早戻しする

再生中に早送り または早戻しボタン を押します。

通常 → 2x → 4x → 8x → 16x → 32x

押すたびに速さが切り換わります。
ディスプレイにはスピードが表示されます。

通常の再生に戻るときは再生ボタン を押します。

スローモーションで見る

再生中に、スローボタン を押します。

通常 → 1/2 → 1/4 → 1/8 → 1/16

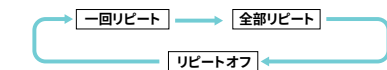
押すたびに速さが切り換わります。
ディスプレイにはスピードが表示されます。

通常の再生に戻るときは再生ボタン を押します。

繰り返し再生する

再生中にリピートボタン を押します。

リピートボタンを押し、リピートモードを選びます。押すたびに以下のように表示が切り換わります。



表示	動作
一回リピート	…再生中のファイルを繰り返す
全部リピート	…フォルダー全体を繰り返す
リピートオフ	…リピート再生の取り消し フォルダー最後のファイルを再生すると、停止する。

再生したい部分だけ繰り返し再生する

1. 再生中に繰り返し再生したい部分の始点 (A) で A-B ボタン を押します。



2. 繰り返し再生したい部分の終点 (B) で一度 A-B ボタン を押します。



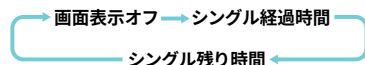
自動的に A 点に戻り指定した部分 (A-B 間) の繰り返し再生が始まります。

通常の再生に戻するには
もう一度 A-B ボタン を押します。画面に「リピートオフ」と表示され、A-B 間リピートが解除されます。

再生時間を表示する

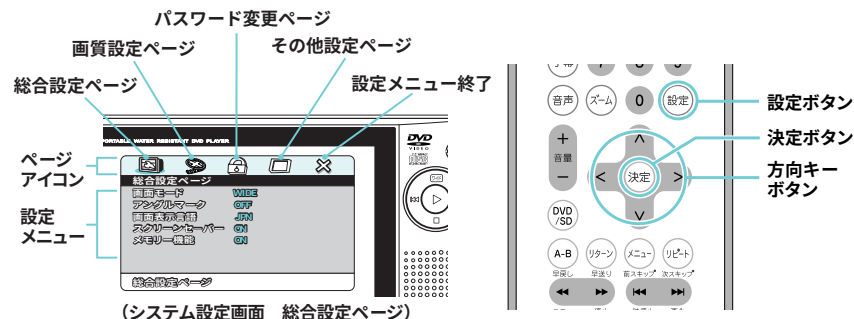
画面に経過時間や残り時間を表示することができます。
再生中に画面表示ボタン を押します。

押すたびに、次のように表示が切り替わります。



システム設定

各種設定はディスクに記録された設定が優先されます。



各種設定を表示する

1. 設定ボタン を押し、システム設定画面を表示させます。
2. 方向キーボタン で設定したいページのアイコンを選び、決定ボタン を押しします。
選んだページに切り換わります。もう一度、< ボタンを押すと、手順 2 に戻って選び直すことができます。

3. 方向キーボタン で項目を選び方向キーボタン や数字ボタン、決定ボタン を使って設定します。

設定項目については各設定ページの説明をご覧ください。

システム設定画面を消すには
手順 2 で設定ボタン をもう一度押します。

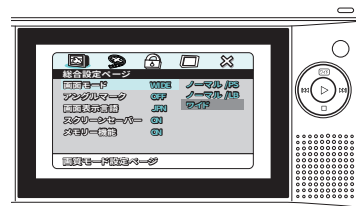
総合設定

総合設定ページ

1. 設定ボタン を押し、システム設定画面を表示させます。
2. 方向キーボタン で総合設定ページのアイコン を選び、決定ボタン を押します。

画面モード

A 出力端子から外部出力するときに接続するテレビに合わせて、出力する画面のサイズを設定します。



ノーマル / PS (パンスキャン)

通常のテレビ (4:3 に接続したときに選択してください。ワイド画面の左右をカットして表示します。)

ノーマル / LB (レターボックス)

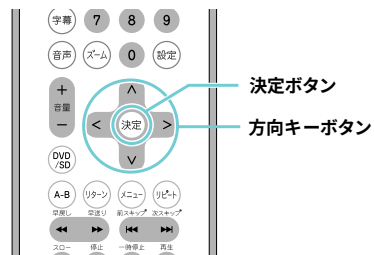
通常のテレビ (4:3 に接続したときに選択してください。ワイド画面対応ディスクを再生したとき、レターボックス (画面上下に黒い帯のある映像) で表示します。)

ワイド

ワイドテレビに接続したときに選択します。ワイド画面対応ディスクを再生したときフル画像で再生します。

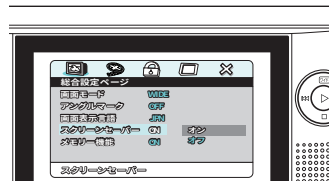
システム設定 (つづき)

総合設定 (つづき)



スクリーンセーバー

画面の焼き付け防止のためのスクリーンセーバー機能を設定します。



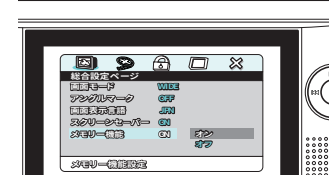
オン：スクリーンセーバー機能が働きます。
オフ：スクリーンセーバー機能が働きます。



再生停止後、数分間操作入力がない場合にスクリーンセーバー画面に切り替わります。
どれかのボタンを押すと停止画面に復帰します。

メモリー機能

メモリー機能のオン/オフを設定します。
DVDやCDの再生中に停止ボタンを押して予備停止状態にした場合、最後に再生していた部分を記憶して、再生ボタンを押すと前の再生していた部分から再生を始めます。



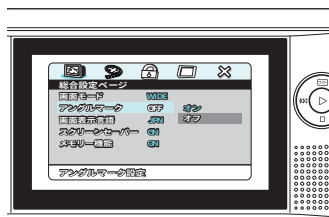
オン：メモリー機能オン
オフ：メモリー機能オフ

△注意

- 停止または、電源が切れるとメモリーは消えます。
- MP3、JPEG、MPGE4ではこの機能ははたきません。違うディスクと入れ替えて再生すると、メモリーは消えます。

アングルマーク

マルチアングルDVDを再生しているときに表示されるアングルマークの表示/非表示を設定します。



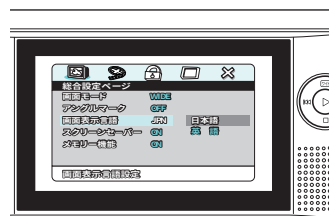
オン：アングルマークを表示します。
オフ：アングルマークを表示しません。

！注意

テレビに映し出される映像は、ソフトの種類や接続するテレビによって異なります。

画面表示言語

システム設定画面やディスプレイに表示される設定言語を設定します。

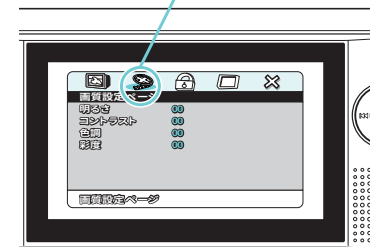


日本語：日本語で表示します。
英語：英語で表示します。

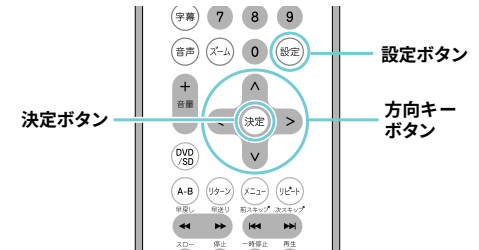
画質設定

この設定では、A出力端子に接続した機器の画質も変わります。

画質設定ページアイコン



(システム設定画面 画質設定ページ)



画質設定ページ

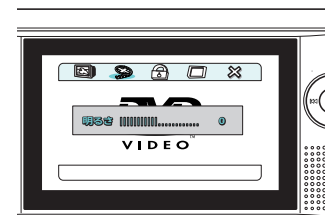
1. 設定ボタンを押して、システム設定画面を表示させます。
2. 方向キーボタンを押して、画質設定ページのアイコンを選び、決定ボタンを押します。
3. 方向キーボタンを押して、項目を選択します。
4. 決定ボタンを押してから方向キーボタンを押して、画質を調整します。
5. 決定ボタンを押して、設定を確定します。

明るさ
画像の明るさを調整します。

コントラスト
画像のコントラストを調整します。

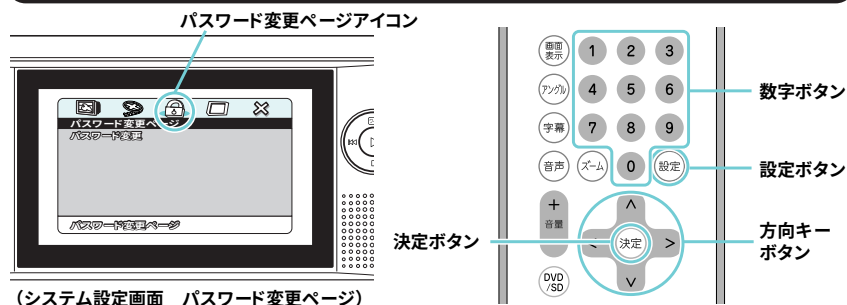
色調
画像の色調(色あい)を調整します。

彩度
画像の彩度(色の濃さ)を調整します。



システム設定 (つづき)

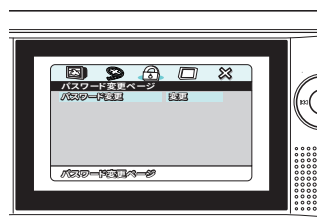
パスワード変更



(システム設定画面 パスワード変更ページ)

パスワード変更ページ

視聴年齢制限設定で必要になるパスワードの設定ができます。



1. 設定ボタン **設定** を押して、システム設定画面を表示させます。
2. 方向キーボタン **左** **右** を押して、パスワード変更ページのアイコン **設定** を選び、決定ボタン **決定** を 3回押します。

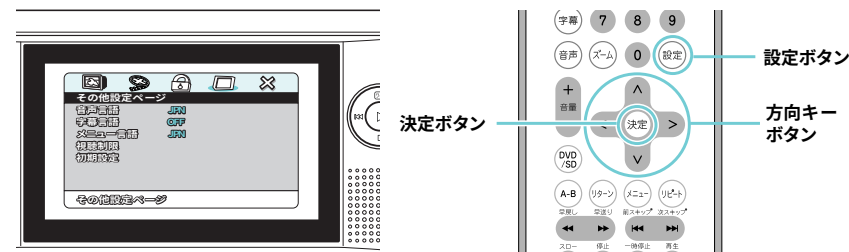
パスワード入力画面が表示されます。



3. 旧パスワード数字 4桁を数字ボタンで入力します。
初期状態のパスワードは「3308」です。
入力時は「×」が表示されます。
4. 新しいパスワード数字 4桁を入力します。
5. 確認のため、もう一度新しいパスワード 4桁を入力します。
6. 決定ボタン **決定** を押します。
暗証番号を忘れたときは
初期設定のパスワード「3308」を入力してください。

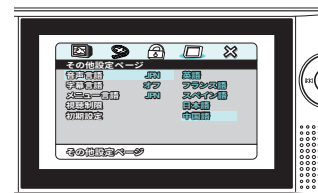
その他の設定ページ

- 再生中は選択できません。停止状態でディスクが入っていない状態で設定してください。
- ディスクによっては設定を変更できない場合があります。



音声言語

複数の音声記録されているディスクの場合、希望の音声を選ぶことができます。

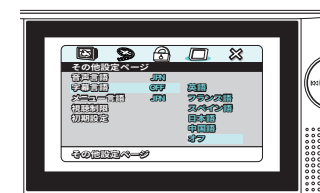


1. 方向キーボタン **上** **下** を押して、設定メニューの「音声言語」を選びます。
2. 方向キーボタン **右** または **決定** ボタンを押して、設定項目に選択を移動させます。
3. 方向キーボタン **上** **下** を押して、設定を選びます。
4. 決定ボタン **決定** を押して、設定を確定します。
選択した設定に変更されます。

字幕言語

複数の字幕が記録されているディスクの場合は、希望の字幕を選ぶことができます。また、字幕をオフにすることもできます。

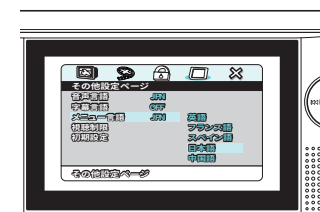
「音声言語」と同様の手順で設定します。



オフ：字幕非表示

メニュー言語設定

複数のメニュー言語が記録されているディスクの場合、希望のメニュー言語を選ぶことができます。
「音声言語」と同様の手順で設定します。



システム設定 (つづき)

その他の設定ページ (つづき)

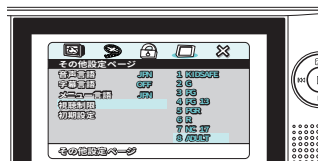
視聴制限 (視聴年齢制限設定)

暴力場面などを含む DVDディスクには、見る人の年齢によって視聴を制限できるようにレベル設定されているものがあります。

本製品ではどのレベルまで再生できるかを設定できます。適切なレベルはお客様ご自身で動作させて、ご確認ください。

「音声言語」と同様の手順で設定します。

設定後、パスワード入力画面が表示されますのでパスワードを入力して決定ボタン(決定)を押してください。



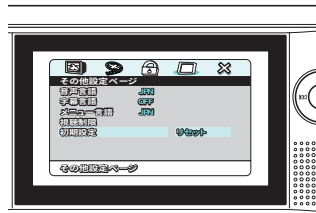
1 2 3 4 5 6 7 8

制限大 ← → 制限小

8. ADULT (視聴制限なし)

初期設定

工場出荷時の初期設定に戻します。「視聴制限」と「パスワード」は初期化されませんので、ご注意ください。



暗証番号を忘れたときは

初期設定のパスワード「3308」を入力してください。

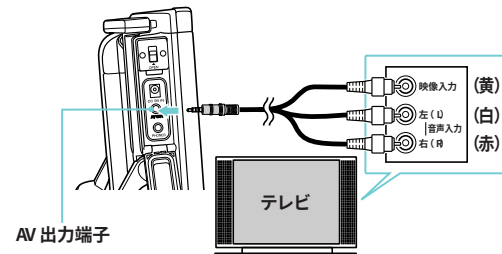
外部の機器と接続する

付属の専用ステレオビデオコードを使い、以下のように本機と他の機器をつないで使用することができます。くわしくは、接続する機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

△注意

- 市販品のコードを使用した場合、画像や音声が入正しく出ない場合があります。
- ジャックカバーを開いて、他の機器と接続した状態では、防水にはなりません。

テレビに接続する

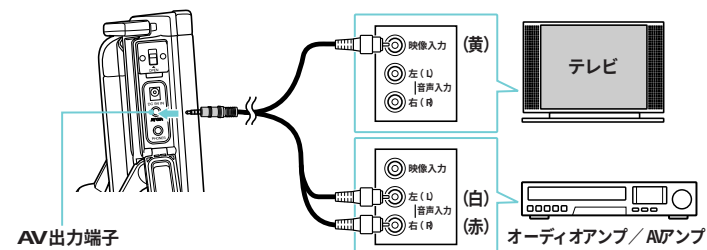


本製品で再生する映像や音声を、テレビで楽しむことができます。本製品のA出力端子とテレビの映像・音声入力端子を接続します。

△注意

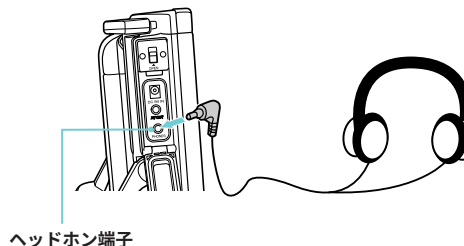
本製品の設置のしかたにより、テレビに出力する映像に色むらがでることがあります。その場合は、本製品をテレビから離してください。

AVアンプに接続する



本製品で再生する映像をテレビに、音声をAVアンプに出力して楽しむことができます。映像出力プラグをテレビの映像入力端子に、音声出力プラグをAVアンプの音声入力端子に接続します。テレビとAVアンプが離れている場合は、市販品の延長コードを併用してください。

ヘッドホンをつなぐ



市販のヘッドホンをヘッドホン端子に接続すると、スピーカーから音を出さずに再生できます。

△注意

大きな音量で長時間お聞きになると、聴力に悪影響が出る場合がありますのでご注意ください。

こんなときは

ご使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前にまず次の点をお調べください。
他の機器と接続している場合は、接続機器の説明書もよくお読みください。

全 般

こんなときは	原 因	処 置 方 法	参考 ページ
電源が入らない。	ACアダプターまたはカーアダプター(別売)が抜けている。またはDCプラグが正しく接続されていない。	ACアダプター、またはカーアダプターをしっかりと差し込んでください。	11
	バッテリーが切れている。 バッテリーが充電されていない。	バッテリーを充電します。	12
電源を入れてもすぐに切れる。	バッテリーが充電されていない。	バッテリーを充電します。	12
動作中に電源が切れる。	バッテリーが消耗している。	新しいバッテリーに交換してください。 (バッテリーパックは消耗品の ため保証対象外です。)	40

映 像

こんなときは	原 因	処 置 方 法	参考 ページ
画像が出ない。 画像のサイズがおかしい	外部機器(テレビ)との接続の場合 ステレオビデオコードが正しく接続されていない。市販品のコードを接続している。	付属のステレオビデオコードを正しく接続してください。	36
	画面が消灯モードになっている。	消灯モードを解除してください。	14
画像全体が白っぽい。 または黒っぽい。	明るさの調整が合っていない。	明るさを調節してください。	14
画像が飛ぶ。 画像が固まる。	ディスクに大きな傷、汚れがついている。	ディスクを取り換えてください。 ディスクの信号面を掃除してください。	

音 声

こんなときは	原 因	処 置 方 法	参考 ページ
音声がない。	音量が下がっている。	音量を調節してください。	14
	本製品で再生できない記録状態のディスクまたはSDカードを使用している。	再生可能な記録状態のディスクまたはSDカードに交換してください。	7 8 24 26 28
	DTS音声を選択している。	本製品はDTS音声に対応していません。DTS以外の音声を選択してください。	8
	ヘッドホン端子にプラグが差し込まれている。	ヘッドホン端子からプラグを抜いてください。	36

音 声

こんなときは	原 因	処 置 方 法	参考 ページ
ヘッドホンから音が出ない。	ヘッドホン端子に正しく差し込まれていない。	ヘッドホン端子に正しく接続してください。	36
音が途切れる。	電気雑音の発生しやすいところで使用している。	設置場所を変えてみてください。	
	ディスクに大きな傷、汚れがついている。	ディスクを取り変えてください。 ディスクを掃除してください。	6
他のデジタル機器やテレビに雑音が出る。	本製品が他のデジタル機器やテレビに近づきすぎる。	本製品をそれらの製品から離して使用してください。	

再 生

こんなときは	原 因	処 置 方 法	参考 ページ
再生が始まらない。	ディスクまたはSDカードが入っていない。	ディスクまたはSDカードを入れてください。	15 16
	ディスクを裏返しに入れている。	ラベル面を上にして入れてください。	15
	本製品で再生できないディスクが入っている。	再生できるディスクを入れてください。	7
	ディスクが傾いて入っている。	ディスクをしっかりとめ込んでください。	
	ディスクに大きな傷、汚れがついている。	ディスクを取り変えてください。 ディスクの信号面を掃除してください。	6
	視聴年齢制限が設定されている。	視聴年齢制限を解除または変更してください。	35
	リージョンコードが違っている。	リージョンコード2を含む、もしくは、ALLのディスクを入れてください。	8
	レンズ部に露がついている。	2~3時間放置します。	6
ボタン操作ができない。	ディスクにより、特定の操作が禁止されている。	故障ではありません。	
音声、字幕 ⁶ 切り換えられない。	複数の字幕、音幕が入っていない。	故障ではありません。	
字幕が出ない。	字幕の入っていないディスクでは字幕が表示されない。	故障ではありません。	
	字幕が「オフ」になっている。	字幕を設定してください。	34
アングルを変えて見ることができない。	複数のアングルが入っていないディスクでは表示できません。	故障ではありません。	
MP3/JPEG/MPEG4のディスクやSDカードが再生できない。	対応フォーマットでない、記録状態が悪い。	対応フォーマットで、記録状態のよいディスクやSDカードに交換してください。	24 26 28

こんなときは(つづき)

再生

こんなときは	原因	処置方法	参考ページ
DVD再生中に画像が乱れる、または暗い。	コピー禁止信号が入っているディスクを再生した場合に外部出力するテレビによっては画像が乱れたり、暗くなったり、しま模様が出る場合があります。	故障ではありません。	
DVDとCDで音量がちがう。	一般的にDVDよりもCDが記録レベルが高い。	故障ではありません。	

リモコン

こんなときは	原因	処置方法	参考ページ
リモコンで動作しない。	リモコンが本体の受光部をむいていない。	リモコンの送信部をを本体の受光部に向けてください。	13
	リモコンと本体の間が遠い。	リモコンと本体の距離を3m以内にする。	13
	リモコンと本体の間に障害物がある。	障害物を取り除いてください。	13
	リモコン電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。	10
	リモコン電池の極性が間違っている。	電池の極性を正しく入れ直してください。	10
	本体のリモコン受光部に直射日光や照明(蛍光灯)が当たっている。	本体の向きを変えてください。	13

お手入れ

お手入れは、必ず電源スイッチを切ってからおこなってください。

- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸して、よくしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとるときれいになります。
- シナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。

ディスクカバーやジャックカバーの内部に水が入ったときは、ただちに「お客様サービス係」にご相談ください。

バッテリーパックの交換とリサイクルについて

- 内蔵のバッテリーパックは、約 500回の充電ができます。ただし、周囲温度や使用時間などで変わります。
- 充電しても使用時間が短かったり、電源が入らないときは、バッテリーパックの寿命です。新しいバッテリーパックをお求めください。バッテリーパックの購入については当社「お客様サービス係」までご相談ください。バッテリーパックは消耗品ですので、保証期間内でも無料修理の適用外となります。

バッテリーパック 品番:VD-BA21LP 5 250円 (本体価格 5,000円)

(2007年 9月現在の価格です。変更することもあります。)

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2
ツインバード工業(株) 「お客様サービス係」

消費税法の改正により、消費税相当額を含んだ支払総額で価格を表示しています。
消費税は平成 16年 4月現在の税率に基づいて計算されています。

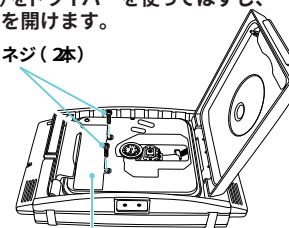
警告

- バッテリーパックを交換する、または本製品を廃棄する時以外に電池ふたを開けないでください。
- ぬれた手で電池ふたを開けないでください。
- 本体がバッテリーパックで動作しなくなった(放電した)ことを確認してください。

バッテリーパックの取りはずし手順

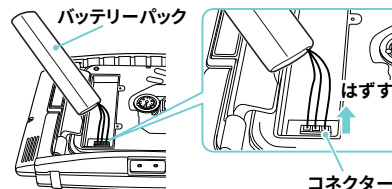
1. DVDカバーを開きます。
2. ネジ(2本)をドライバーを使ってはずし、電池ふたを開けます。

電池ふたネジ(2本)



電池ふた

3. コネクタをはずしてバッテリーパックを取り出します。



コネクタ

4. 取り出したバッテリーパックはリサイクル協力店へお持ちください。

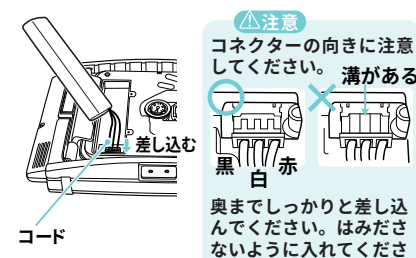


Li-ion

取りはずしたバッテリーパックは、お近くの販売店、又は各地方自治体の指示(条例)に従ってリサイクル処理してください。

バッテリーパックの取付け手順

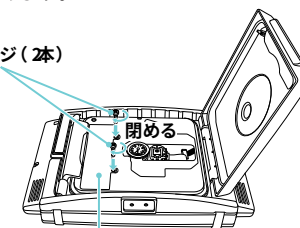
1. バッテリーパックのコネクタを本体に接続して、バッテリーパックを入れます。



コード

2. 電池ふたを取付けて、2ヶ所の電池ふたネジを締めます。

電池ふたネジ(2本)



電池ふた

注意

- 電池ふたは確実に取付け、電池ふたネジは2ヶ所とも締めてください。
- 本体が濡れている状態で電池ふたを開くと、本体内に水が入る場合がありますので、必ず乾いた状態で行ってください。

アフターサービス

1.保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日」と「販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間

お買い上げ日から 1 年です。
(ただし、バッテリーパックは除く。)

3.修理を依頼される時

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

●保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か「お客様サービス係」までお申し出ください。

●保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店か「お客様サービス係」にご相談ください。

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

4.補修用性能部品の最低保有期間

- このポータブル防水 DVD プレーヤーの補修用性能部品の保有期間は製造打切後 8 年です。
- 性能部品とはその製品の機能を保持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてご不明の場合

「お客様サービス係」にお問い合わせください。

＜修理料金のしくみ＞

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

＜修理部品について＞

修理部品は、部品共通化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

お客様サービス係

☎(フリーダイヤル) 0120-337-455

FAX (0256) 93-1077

お電話承り時間: 平日(月曜～金曜) 午前 9 時～午後 5 時
〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田 2084-2

仕様

本体部

防 水 仕 様	JIS IPX7(旧 JIS 保護等級 7 防浸形) 相当*1	
電 源	専用 AC アダプター(付属)	AC100V 50/60Hz
	バッテリー(内蔵)	DC7.4V 2100mAh
	カーアダプター(別売)	DC12V
消 費 電 力	DVD 再生時(AC アダプター)	約 7W
	バッテリーパック充電時(AC アダプター)	約 7W
製 品 質 量 (約)	約 1.3kg	
製 品 寸 法 (約)	幅 290×奥行 62×高さ 180mm	
ス ピ ー カ ー	Φ 40mm×2	
実 用 最 大 出 力	400mW・400mW	
使 用 温 度 範 囲	5℃～35℃	
保 存 温 度 範 囲	-10℃～50℃	
連 続 使 用 時 間 (約)	2.5 時間(新品のバッテリーパックで、満充電で使用)*2	
外 部 電 源 端 子	DC9V	
ヘ ッ ド ホ ン 端 子	Φ 3.5mm ステレオミニジャック	
A V 出 力 端 子	Φ 3.5mm 極ミニジャック	

DVD/CD プレーヤー部

対 応 メ デ ィ ア	DVD ビデオ、DVD-R/RW (VRE-ード、ビデオモード)*3 音楽 CD、CD-R/RW、CD-DA MP3、JPEG MPEG4 (フォーマット)*3
信 号 方 式	NTSC 方式
使 用 レ ー ザ ー	半導体レーザー
対 応 音 声 方 式	ドルビーデジタル、リニア PCM (DTS は非対応)

SD カード部

対 応 フ ォ ー マ ッ ト	MP3 JPEG MPEG4*3
対 応 容 量	最大 2GB

モニター部

画 面 サ イ ズ	7 型(横 154×縦 87mm)
表 示 方 式	カラーフィルター付透過型 TN 液晶パネル
駆 動 方 式	TFT アクティブマトリックス駆動方式
画 素 数	336,960 (横 480×縦 234×3)×4
使 用 光 源	LED

付属品

リ モ コ ン	防 水 仕 様	JIS IPX7(旧 JIS 保護等級 7 防浸形) 相当*1
	使 用 電 源	CR2025 リチウム電池
	製 品 質 量 (約)	42g (電池含む)
	製 品 寸 法 (約)	幅 59×奥行 13×高さ 126mm
AC アダプター	防 水 仕 様	非防水構造
	入 力 電 圧	AC100V 50/60Hz
	出 力 電 圧	DC9V 1.5A
ステレオビデオコード	コ ー ド 長	約 1.8m
申し込みハガキ・取扱説明書		

*1 定められた条件で水中に没しても内部に水が入らないもの。

*2 使用時間は周囲温度 25℃で連続動作させた場合の目安です。使用状況(音量、明るさ等)や周囲温度により変動します。バッテリーパックは使用と充電を繰り返すと使用時間が短くなります。

*3 ディスクの特性や記録状態によっては再生できない場合があります。

*4 液晶パネルは非常に高度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますのであらかじめご了承ください。

この製品は、日本国内用に設計・販売されています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や製品販売などのアフターサービスも対象外となります。

★長年ご使用のポータブル防水 DVD プレーヤーの点検を！



ご使用の際このようなことはありませんか。

- AC アダプターやプラグが異常に熱くなる。
- コードを動かすと充電ランプが消えるときがある。
- こげくさい臭いがする。
- AC アダプターに深いキズや変形がある。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中 故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。